

勸シテ患者所屬學校ノ就學區域ハ勿論其他一般市民ニ對シ種痘ヲ勸行シ本病豫防撲滅ニ努メラレ度依命此段及通牒候也  
追而速ニ具体的計畫ヲ樹立セラレ其内容詳細報告相成度申添候

兵庫縣告示第三百二十五號

昭和三年四月兵庫縣令第二九號ニ依リ臨時種痘施行ノ範圍及期日左ノ通指定ス

昭和三年五月十八日

第一、施行地域

- 一、神戸市遠矢町一丁目、二丁目
- 二、和田宮通五丁目、六丁目、七丁目、八丁目
- 三、笠松通七丁目、九丁目、十丁目
- 四、小松通四丁目、五丁目、六丁目
- 五、濱山通四丁目、五丁目、六丁目

第二、種痘ヲ受クベキモノ、範圍

- 一、施行地域内現住者但シ本年ニ於テ種痘ヲ受ケタル者ヲ除ク

第三、施行期日 五月十九日ヨリ五月廿一日ニ至ル

檢發第一〇八號

昭和三年五月十八日

神戸市 長 宛

臨時種痘施行ニ關スル件

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル貴市内現住者ニ對シ痘瘡豫防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ候條直ニ實施相成度依命此段及通牒候也

衛通第一三號

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル其管管内現住者ニ對シ痘瘡豫防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ別紙ノ通り市長宛通牒相成候ニ付當該市長ト協力シ直ニ實施セシメ終了後其成績左記様式ニ依リ報告セラルベシ

右通達ス

昭和三年五月十八日

兵庫縣告示第三百四十一號

昭和三年四月兵庫縣令第二九號ニ依リ臨時種痘施行ノ範圍及期日左ノ通指定ス

昭和三年五月十九日

第一、施行區域

- 一、神戸市小松通一丁目、二丁目、三丁目、同濱山通二丁目、三丁目、同笠松通二丁目、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、六丁目、同和田宮通一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、同中庄通一丁目、二丁目、三丁目、同上庄通一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、同三石通一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、同和田崎町一丁目、同吉田町一丁目、同南遊瀬川町二丁目、同今出在家町一丁目、二丁目、三丁目

第二、種痘ヲ受クベキ者ノ範圍

- 一、施行地域内現住者、但シ本年ニ於テ種痘ヲ受ケン者ヲ除ク

第三、施行期日 五月二十日ヨリ五月二十六日ニ至ル

檢發第一一〇號

昭和三年五月十九日

神戸市 長 宛

臨時種痘施行ニ關スル件

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル貴市内現住者ニ對シ痘瘡豫防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ候條直ニ實施相成度依命此段及通牒候也

衛通第一四號

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル其管管内現住者ニ對シ痘瘡豫防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ別紙ノ通り市長宛通牒相成候ニ付當該市長ト協力シ直ニ實施セシメ終了後其ノ成績左記様式ニ依リ報告セラルベシ

昭和三年五月十九日

兵庫縣告示第三百四十二號

昭和三年四月兵庫縣令第二九號ニ依リ臨時種痘施行範圍及期日左ノ通指定ス

昭和三年五月二十二日

第一、施行地域

- 一、神戸市中山手通五丁目、六丁目、七丁目、八丁目、同山本通五丁目、同下山手通五丁目、六丁目、同再度筋、同楠谷町、同花隈町

第二、種痘ヲ受クベキ者ノ範圍

一、施行地域内現住者、但シ本年ニ於テ種痘ヲ受ケタルモノヲ除ク

第三、施行期日 五月二十三日ヨリ五月廿九日ニ至ル

檢發第一一號

昭和三年五月二十二日

神 戸 市 長 宛

臨時種痘施行ニ關スル件

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル貴市内現住者ニ對シ痘疹豫防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ候條直ニ實施相成度、依命此段及通牒候也

衛通第十五號

相 生 橋 警 察 署 長

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル其管管内現住者ニ對シ痘疹豫防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ別紙ノ通り市長宛通牒相成候ニ付當該市長ト協力シ直ニ實施セシメ終了後ハ其ノ成績左記様式ニ依リ報告セラルベシ

右通達ス

昭和三年五月廿二日

兵庫縣告示第三百四十四號

昭和三年四月兵庫縣令第二九號ニ依リ臨時種痘施行ノ範圍及期日左ノ通指定ス

昭和三年五月二十三日

第一、施行地域

一、神戸市御崎本町一丁目、二丁目、三丁目、同御崎町一丁目、二丁目

第二、種痘ヲ受クベキモノ、範圍

一、施行地域内現住者、但シ本年ニ於テ種痘ヲ受ケタル者ヲ除ク

第三、施行期日 五月二十四日ヨリ五月二十六日ニ至ル

檢發第一一四號

昭和三年五月二十三日

警 察 部 長

神 戸 市 長 宛

臨時種痘施行ニ關スル件

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル貴市内現住者ニ對シ痘疹豫防ノ爲臨時種痘ヲ命ゼラレ候條直ニ實施相成度依命此段及通牒候也

衛通第十六號

兵 庫 警 察 署 長

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル其管管内現住者ニ對シ痘疹豫防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ別紙ノ通り市長宛通牒相成候ニ付當該市長ト協力シ直ニ實施セシメ終了後其成績左記様式ニ依リ報告セラルベシ

右通達ス

昭和三年五月廿三日

兵庫縣告示第三百五十七號

昭和三年四月兵庫縣令第二九號ニ依リ臨時種痘施行ノ範圍及期日左ノ通指定ス

昭和三年五月二十九日

第一、施行地域

一、神戸市仲町五丁目、六丁目、同多聞通七丁目、八丁目、同六番町七丁目、八丁目、同五番町七丁目、八丁目、同四番町八丁目、同西須磨川端

町、西須磨下濱田、西須磨新田、西須磨東町

第二、種痘ヲ受クベキモノ、範圍

一、施行地域内現住者、但シ本年ニ於テ種痘ヲ受ケタル者ヲ除ク

第三、施行期日 五月三十日、三十一日

衛通第一七號

本日縣令第二九號ニ基キ告示ヲ以テ指定セラレタル其管管内現住者ニ對シ痘疹豫防ノ爲、臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ別紙ノ通り市長宛通牒相成候ニ付當該市長ト協力シ直ニ實施セシメ終了後其成績左記様式ニ依リ報告セラルベシ

昭和三年五月二十九日

兵庫縣告示第三百六十號

昭和三年四月兵庫縣令第二九號ニ依リ臨時種痘施行ノ範圍及期日左ノ通指示ス

昭和三年五月二十九日

警 察 部 長

第一、施行地域 川邊郡小田村

第二、種痘ヲ受クベキ者ノ範圍

一、施行地域内現住者、但シ本年ニ於テ種痘ヲ受ケタル者ヲ除ク

第三、施行期日 六月一日ヨリ六月十日マデ

檢發第一二七號

昭和三年五月二十九日

川邊郡 小田村 長 宛

臨時種痘施行ニ關スル件

衛通第一八號

本日縣令第二十九號ニ基キ告示ヲ以テ貴村内現住者ニ對シ痘瘡對防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ候條直ニ實施相成度依令此段及通牒候也

尼崎警察署 長

本日縣令第二十九號ニ基キ告示ヲ以テ其管內小田村現住者ニ對シ痘瘡對防ノ爲臨時種痘ノ施行ヲ命ゼラレ別紙ノ通村長宛通牒相成候ニ付當該村長ト協力シ直ニ實施セシメ終了後其ノ成績左記様式ニ依リ報告セラルベシ  
右通達ス

昭和三年五月二十九日

兵庫縣令第五十四號

昭和三年四月二十六日兵庫縣令第二十九號ハ之ヲ廢止ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ實施ス

昭和三年十二月三日

衛發第五三〇號

臨時種痘施行ニ關スル縣令廢止ノ件報告

本日別紙ノ通り本年四月二十六日公布ノ臨時種痘施行ニ關スル縣令廢止致候條此段及報告候也

昭和三年十二月三日

内務 大臣 宛

衛發第五三一號

昭和三年十二月三日

縣 下 各 警 察 署 長 宛

臨時種痘施行ニ關スル縣令廢止ノ件

四月二十六日縣令第二十九號ヲ以テ公布ノ痘瘡對防ノ爲臨時種痘施行ノ件別紙ノ通廢止セラレ候條爲念通報候也

衛生課 長

### 第二項 ペスト豫防ニ關スルモノ

檢發第一三九號

「ペスト」豫防ノ爲防疫職員増員ニ關スル件稟請

御大禮衛生施設事項中本縣ニ於ケル「ペスト」豫防ニ關シテハ本年四月十二日發衛第三四號衛生局長依命通牒及貴省擔任技術官トノ協議ニ基キ別表計畫ノ通達行致度候條防疫職員二人防疫監更二十四人（防疫事務員五十五人中三十一人ハ現在勤務中ノ監更七人警察官十六人神戸市役所吏員八人ヲ充當ス）ヲ増員御詮議相成度此段及稟請候也

昭和三年六月四日

内務 大臣 宛

檢發第一五〇號

昭和三年六月十五日

神 戸 市 長 宛

御大禮防疫施設ニ關スル件

今秋御舉行アラセラルベキ御大禮ニ關スル衛生施設ニ就テハ豫テ御協議致置候通「ペスト」豫防ノ爲神戸市及同港内ニ於テハ別紙第一、二、三號表及圖面ニ示ス計畫ニ基キ不日施行可致管ニ付貴市ヨリ吏員八名、人夫三四名、派出、及A、B地帯内住家一萬六千五百廿八戸ニ配付スベキ殺鼠劑ノ調製方豫メ御準備置相成度又、「コレラ」豫防ノ爲上海地方ニ於テ「コレラ」疑似患者發生ノ狀況アルヲ以テ神戸港内ニ於ケル海上従業者二萬二千〇廿八人及其家族八萬八千百十二人ニ對シ豫防注射ヲ實施セム計畫ニ有之候ニ付貴市ニ於テモ市内在住ノ上記海上従業者ノ家族及魚類關係者、其ノ他「コレラ」豫防密接ノ關係アル者ニ對シ豫防注射等ニ關シ相當御計劃ヲ定メ萬一ノ場合防疫上遺算ナキヲ期セラレ度依命此段及通牒候也（別紙一、二、三號表及圖面ハ第二篇第二項ニアリ）

衛通第二二號

三宮警察署長、相生橋警察署長、兵庫警察署長、神戸水上警察署長

「ベスト」豫防施設實行ニ關スル件

外航船舶ノ交通殊ニ密接頻繁ナル神戸市ニ於テ本病ニ對スル豫防施設ノ遂行ハ其ノ成否ノ影響スル所頗ル甚大ニテ吾國ニ於ケル防疫上特ニ重要ナル施設ナリ故ニ毎年約一萬二千ノ死体檢案ト約四十萬頭ノ鼠族ヲ驅除割檢シテ常ニ細密ナル豫防警戒ヲ加ヘツ、アル處ナレドモ本年ハ近ク京都ニ於テ御大禮ヲ行ハセラル、ヲ以テ七月二日ヨリ更ニ一層之レガ警戒ヲ嚴密ニ爲シ御大典ニ些ノ支障ナキ様神戸市長ト協力シ大休別紙計畫圖面及第一號乃至第六號表ニ基キ關係吏員ヲ督勵シ且ツ當業者ヲ指導シテ警戒地帯内倉庫ニ對スル防鼠設備ノ改善鼠族ノ掃蕩ヲ徹底的ニ實行シ本病豫防ニ努メラルベシ右通達ス

昭和三年六月二十三日

(別紙計畫圖面、及第一號乃至第六號表ハ第二篇第二項ニアリ)

衛發第二〇九號

昭和三年六月二十三日

神戸市長宛

「ベスト」豫防ニ關スル件

本件ニ關シ本日別紙ノ通り(署長宛通牒添付)關係署長ニ對シ通達致シ置候條施設遂行上充分ノ御配意相成度依命此段及通牒候也  
三宮警察署長、相生橋警察署長、兵庫警察署長、神戸水上警察署長

「ベスト」豫防方法ノ督勵ニ關スル件

六月廿三日付衛通第二二號ヲ以テ通達シタル除鼠作業中捕鼠班ト殺鼠劑配布班トノ成績ヲ見ルニ後者ノ從事員數ハ各署共捕鼠班ノ二倍乃至四倍ナルニモ不拘除鼠數ハ却テ之ニ反比例シ著シク少數ヲ示シ居レルハ未ダ殺鼠劑配布及探鼠方法ニ努力ノ餘地アルベク尙防鼠設備ノ改善ニ關シテハ大休別紙要領ニ據リテ實行シ且ツ衛通第廿一號第六表旬報ハ七月八日(日曜日)ヨリ七月十四日(土曜日)ニ終ル事績ヨリ週報トシ添付、防鼠設備改善成績表ニ依リ報告セラルベシ  
右通達ス

昭和三年七月十九日

衛發第二五六號

昭和三年八月七日

知事宛

警察部長  
内務省衛生局長

「コレラ」豫防ニ關スル件通牒

海外殊ニ上海ニ於ケル「コレラ」發生ノ情勢ニヨリ本病ノ侵襲ヲ防遏スル爲三月廿八日内務省發第二十八號ノ依命通牒ノ次第モ有之此ノ際水上生活者ニ對スル「コレラ」豫防注射ヲ開始相成防疫上遺漏ナキヲ期セラレ候様致度

追テ「コレラ」豫防計畫遂行ニ要スル防疫職員ニ付テハ豫メ申請相成候通り近日増員ノ詮議可相成答ニ付爲念申添候

内務省發衛第九二號

昭和三年八月九日

廳府縣長官宛

内務省衛生局長

「コレラ」流行地ト指定シタル場合同地ヨリ來航ノ船舶ニ對スル取扱方ノ件依命通牒

上海ニ於ケル「コレラ」發生狀況ハ相當警戒ヲ要スベキ時期ニ有之候處同地ヲ「コレラ」流行地ト指定シタル場合ハ別紙ニ依リ取扱相成度但シ第三項第五號ノ取扱ニ關シテハ更ニ指示アル迄ハ檢査完了ヲ俟タズ探便ノ上、上陸ヲ許可シ其ノ糞便檢査ノ結果「コレラ」菌ヲ發見シタルトキハ本人行先地ノ官憲ニ速報スルコトニ取計ハレ度

追テ當該船舶ニ對スル遵守スベキ事項ハ別紙ノ通ニ有之候條豫メ示達方御取計相成度(取扱事項ハ第二編第三項ニアリ)

内務省發衛第九一號

昭和三年八月十日

兵庫縣知事宛

内務省衛生局長

防疫職員定員改正ニ關スル件依命通牒

本日内務省訓第一、〇八六號ヲ以テ標記ノ件訓令相成候所右ハ貴縣ニ於ケル「コレラ」豫防ノ必要アルニ鑑ミ特ニ本年十月迄防疫醫十人防疫監更二〇人ヲ臨時増員セラレタル儀ニ付御了知相成度

内務省訓第一〇八六號寫

明治四十五年勅令第百二號防疫職員官制第三條ニ依リ其ノ縣防疫職員左ノ通改ム

右訓令ス

昭和三年八月十日

防疫醫 二九人(内奏任官待遇四人)

檢發第一八六號

内務大臣 望月圭介

防疫監更 八八人

昭和三年八月十一日  
神戸市長 黒瀬弘志殿

「コレラ」豫防ニ關スル件

海外ニ於ケル本病發生狀況ニ就テハ屢々通牒致置候處愈々上海ノ流行顯著トナリ一昨九日共同居留地内ニ支那人一名發生ノ旨(届出ナキモ多數アル見込)其筋ヨリ公報有之タルニ付別紙ノ通り水上生活者ニ對スル豫防注射ヲ開始致候條關係警察署長ト協力シテ之等家族並ニ魚類關係者ニシテ市内ニ在住スル者ニ對シテ豫防注射ヲ實施相成度ニ段通牒候也

尼崎、西宮、御影、明石、高砂、加古川、飾磨、網干、赤穂、那波、岩屋、志筑、洲本、福良警察署長

「コレラ」豫防警戒ニ關スル件

海外殊ニ上海ニ於ケル本病ノ流行ハ近時著シク顯著トナリ何時病毒ノ侵襲ヲ受クルヤモ難計狀勢ナルニ鑑ミ此際船舶交通上直接關係アル神戸港水上生活者ハ勿論縣下各港ニ於ケル之等従業者及家族等密接ノ關係アル者ニ對シテ本月十八日以後一齊ニ豫防注射ヲ實施シ以テ病毒ノ侵入ヲ防遏スベク左記要項ニ基キ當該市町村長ヲ督勵シ醫師警察官市町村吏員數名ニテ注射班ヲ編成シ其署管内ノ港ニ配置シ向フ一月以内ニ洩レナク注射ヲ實行シ尙必要ニ應ジ一般ニ對スル豫防注射ノ獎勵檢病調査探便検査其他ノ防疫方法ヲ續行シテ本病ノ豫防警戒ニ努メラルベシ

警察部長兵庫縣書記官 井上政信

右通達ス  
昭和三年八月十一日  
衛通第三一號

「コレラ」豫防注射實施ニ關スル件

上海ニ於ケル「コレラ」發生ノ勢ニ依リ本病ノ侵襲ヲ防遏スル爲メ神戸港在住水上生活者約二萬五千人ニ對スル豫防注射ヲ別紙第一表ニ基キ八月十五日ヨリ向フ一ヶ月間ニ終了スル豫定ヲ以テ實行シ防疫上遺漏ナキヲ期スルト共ニ其成績第二表ニヨリ報告セラルベシ

兵庫縣警察部長

右通達ス  
昭和三年八月十一日  
衛通第三三號

「コレラ」豫防注射ニ關スル件  
本件ニ關シ別紙ノ通り通牒致置候條其署管内該當在住者ニ對スル豫防注射ニ關シ神戸市長ト協力實施シ其成績左表ニヨリ報告セラルベシ

神戸市内(水上ヲ除ク)各警察署長

右通達ス

警察部長、兵庫縣書記官 井上政信

衛發第二六三號

昭和三年八月十六日  
廳 府 縣 長 官 宛  
内 務 省 衛 生 局 長

「コレラ」流行地ト指定シタル場合同地ヨリ來航ノ船舶ニ對スル取扱方ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ本月九日付發衛第九二號ヲ以テ及通牒置候右本文但書ハ注意スベキ症狀アル者及之レト密接ノ關係アル者ヲ除クノ外ノ者ニ對スルノ主旨ニ有之候條爲念御了知相成度

檢發第一九九號

「コレラ」豫防注射實施ニ關スル件

本月七日付衛發第二五六號衛生局長依命通牒ニ基ク本縣下各港ニ於ケル水上生活者ニ對スル「コレラ」豫防注射ハ本月十五日ヨリ左記ノ通開始致候條此段及報告候也

知 事

衛通第三六號

「コレラ」流行地ト指定セラレタル場合同地ヨリ來航ノ船舶ニ對スル取扱方ノ件  
神戸水上警察署長、那波警察署長

上海ニ於ケル「コレラ」發生ノ現況ニ鑑ミ近ク同地ヲ本病流行地ト指定セラル、ヤモ計難キニ付豫メ當該船舶ノ遵守事項ヲ示達シ置クト共ニ指定後ハ左記ニ依リ取扱ハルベシ(左記ハ第二篇第三項ニアリ)

右通達ス

警察部長、兵庫縣書記官 井上政信

昭和三年八月三十一日  
衛通第四〇號

「コレラ」豫防警戒ニ關スル件  
尼崎、西宮、御影、明石、加古川、高砂、飾磨、網干、赤穂、那波、岩屋、洲本、志筑、福良警察署長

標記ノ件ニ關シ客月十一日付衛通第三二號ヲ以テ貴管内港灣ニ於ケル海上従業者其他ニ對シ「コレラ」豫防注射ヲ實施シ來リタル處尙未済者ノ殘存セラル向ハ此際極力之ヲ勵行シタル上來ル本月十七日ヲ以テ一ト先豫防注射ヲ中止シ該注射班ヲ解散シ爾後檢病調査探便検査其他ノ防疫方法ヲ續行シ尙本

病ノ豫防警戒ニ努メラルベシ  
右通達ス

昭和三年九月十二日  
検査第二四六號

「コレラ」疑似患者發生豫防措置ノ概況報告

本日午後四時「コレラ」疑似患者一名發生シタル状況左記ノ通りニ有之候條此段及報告候也  
昭和三年九月二十七日

内務大臣 宛  
記 (第三項ニ在リ)

検査第二四七號

昭和三年九月二十八日

關係各官衙御中

「コレラ」患者發生通報

番號	發病	疑似	決定	場	所	職	業	氏	名	年齢
一	九月二十五日	九月二十七日午後四時		神戸港入港中ノ英國貨物船ケレナツプ號		一等運轉士		英國人	テイ エフ ゼームス	三八

備考 ケレナツプ號ハ八月四日倫敦出帆ポートサイド、スエズ、パナン、シンガポール、香港、上海經由本月二十五日神戸港ニ入港二十六日午後横濱ニ向ケ出帆ス、  
上海ニ六日間碇泊セル事實アルヲ以テ全地ニテ感染シタルモノト認メラル尙「コレラ」疑似菌ヲ認メタルハ本船出帆後ナルヲ以テ患者ヲ乗船ノ儘横濱港ニ向  
ヒタルモノナリ

検査第二四八號

昭和三年九月二十八日

沿岸各警察署長 宛  
海水使用停止ニ關スル件

「コレラ」豫防上本日縣令第四十七號ヲ以テ神戸港内ニ於ル海水使用ヲ停止セラレ候條貴部内船舶業者等ニシテ神戸港ニ入港又ハ通過スル者ニ對シテ

豫防上豫メ警告セラレ度此段及通牒候也  
兵庫縣令第四十七號寫

「コレラ」病豫防ノ爲傳染病豫防法第十九條ニ依リ當分ノ間左記場所ニ於テ漁撈游泳ヲ爲シ又ハ海水ヲ汲取リ若クハ飲食物飲食用器具衣類等ノ洗滌ヲ  
爲シ之ヲ使用スルコトヲ停止ス、違反シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス  
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三年九月二十八日

左記

一、神戸港内

検査第二四八號

昭和三年九月二十八日

關係各官衙長宛

「コレラ」豫防上神戸港内ニ於ケル海水使用停止ニ關シ別紙ノ通り縣令公布相成候條貴部下船舶業者、乗組員等ニシテ今後神戸港ニ入港又ハ通過スル  
者ニ對シ相當御警告相成度此段及照會候也

検査第二五一號

昭和三年九月二十九日

關係各官衙御中

「コレラ」患者發生通報

本月廿八日付検査第二四七號通報ノ疑似「コレラ」患者英國人、テイ、エフ、ゼームスハ二十九日午前九時三十分眞性「コレラ」ト決定セリ  
検査第二五五號

昭和三年九月二十九日

縣下各郡市醫師會長宛

「コレラ」患者發生ニ付豫防警戒ニ關スル件

本月二十七日英國貨物船ケレナツプ號乘組一等運轉士英國人テイ エフ ゼームスハ「コレラ」疑似症ニ罹リ本日眞性ト決定候處神戸港内ヲ汚染セラレタル  
處アリ、同月二十八日海水使用停止ノ縣令公布其他豫防消毒ヲ勵行致居候得共、何時何等カノ機會ニ於テ患者ノ發生ヲ見ルヤモ難計候條此際特ニ注意

方御配慮相煩度右得貴意候

衛通第四三號

海水使用停止取締ニ關スル件

兵庫、水上、相生橋、三宮、葦合、御影、各警察署長

二二八

「コレラ」豫防ノ爲九月二十八日日本縣令第四十七號ヲ以テ當分ノ間神戸港内（神戸港内トハ西郷町新在家ノ東角ヨリ南へ五度西へ入りタル線ト和田岬ヨリ北八十四度三十四分東へ入りタル線ト交叉シタル一線内ヲ云フ）ニ於テ漁撈游泳ヲ爲シ又ハ海水ヲ汲取り若ハ飲食物、飲食用器具、衣類ノ洗濯ヲ爲シ之ヲ使用スルコトヲ停止セラレタルニ付之ガ取締ヲ勵行シ其成績左記様式ニ依リ報告セラルベシ

右通達ス

衛通第四四號

警察部長、兵庫縣書記官 井 上 政 信

昭和三年九月二十九日

神戸市 内 各 警 察 署 長

「コレラ」豫防注射實施ニ關スル件

八月十日衛通第三三號ニテ通達セル神戸港内水上従業者ノ家族魚業者等ニ對スル豫防注射ハ既ニ其ノ大部分ヲ終了セル管ナルモ今回港内ニ患者發生シテ海水汚染ノ事實アルニ鑑ミ更ニ神戸市ト協議シテ市内適宜ノ場所ニ於テ前記家族ノ注射洩レ又ハ一般希望者ニ對シ豫防注射ヲ實施スル豫定ニ付其ノ署管内該當者ヲ調査シ置キ神戸市長ヨリ開始ノ日時場所通報アリタル時ハ之ガ行上遺憾ナキヲ期セラルベシ

右通達ス

衛通第二五四號

警察部長、兵庫縣書記官 井 上 政 信

昭和三年九月二十九日

兵庫縣 警 察 部 長

昭和三年九月廿九日

神 戸 市 長 宛

「コレラ」豫防注射ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ本日別紙ノ通り市内各警察署長ニ通達致置候條本病豫防上特ニ御配慮相成度此段及通牒候也

檢發第二六〇號

昭和三年十月二日

兵庫縣 警 察 部 衛 生 課 長

移出生魚類ニ對スル證明書交付ノ件

神戸水上及沿岸各警察署長宛

九月二十五日神戸港ニ入港セル英國貨物船グレンナツプ號ニ於テ發生セル「コレラ」患者同船一等運轉士テイ、エフ、ゼームス當三十八才ハ該船留荷役中汚物ヲ投棄シテ海水ヲ汚染シタル事實アルヲ以テ翌二十八日日本縣令第四十七號ヲ以テ當分ノ間港内ノ海水使用ヲ停止セラレタルニ關シ今回京都、滋賀兩府縣ニ於テハ別紙ノ通神戸港ノ海水中ニ在リタル魚類其ノ他ノ物件ノ移入停止ノ府縣令ヲ公布シタルニ依リ同地方ニ魚類ヲ送附スル生魚商等ニシテ證明書ノ交付ヲ願出ル者アリタル場合ハ直ニ之ヲ交附スル等便宜ノ取計相成度依命此段及通牒候也

衛通第四六號

大阪府ニ「コレラ」患者發生ニ付注意警戒ニ關スル件

大阪府港區三軒屋橋町一丁目一番地、醬油卸小賣商向水廣治方二階借 高雄 好 太郎 （當六十四才）

右ハ大阪府衛生課細菌室ノ小使ナルガ一日夕刻歸宅シ疲勞ノ爲ト稱シ午後八時臥床シ二日午前一時ヨリ數回ノ嘔吐並ニ十數回ノ下痢ヲナシタルニ付午前八時半附近醫師ノ診察ニヨリ「コレラ」疑似患者トシテ所轄警察署ニ報告セラレ三日眞性ト決定セラレタルモノナリ、然シテ右患者ハ汚物ヲ尻無川附近ノ下水ニ放流シ且ツ病毒ニ汚染サレタル襪履ヲ尻無川ニ投棄シタル事實アリテ病毒ハ廣ク尻無川ヲ通ジテ大阪市内各河川及海水ニ瀰滿シタルモノト認めラル、此故ニ大阪府ニ於テハ直ニ各河川及大阪港防波堤外三十間ニ至ル間河海水（別紙府令添附）ノ使用ヲ停止シ且ツ各河海ニ在ル船舶乗込業者ニ對シ豫防注射ヲ開始シ同時ニ健康視察ヲ行ヒツ、アル状態ナルヲ以テ之レニ對シ其署ニ於テハ左記防疫方法ヲ直ニ實施セラルベシ

右通達ス

昭和三年十月三日

警察部長、兵庫縣書記官 井 上 政 信

衛通第四七號

神 戸 水 上 警 察 署 長

「コレラ」豫防事蹟報告ニ關スル件

十月二日ヨリ神戸港内海上従業者ニ對シ實施セル診療班並ニ檢病班ノ事蹟左表ニ依リ報告セラルベシ

右通達ス

警 察 部 長

昭和三年十月六日

檢發第二六九號

「コレラ」防疫ノ狀況報告

九月二十八日附ヲ以テ報告致置候「コレラ」防疫ニ關スル件其後ノ狀況左記ノ通及報告候也

昭和三年十月六日

兵庫縣知事 長 延 連

内務大臣 望 月 圭 介 殿

二二九

檢發第二七六號

昭和三年十月九日

京都府知事宛

「コレラ」豫防ノ府縣令廢止ニ關スル件

本病豫防ノ爲先般神戸港ニ於ケル海水使用停止ノ縣令ヲ公布スルト共ニ病毒ノ傳播防止及撲滅ニ關シ各般ノ防疫施設ヲ遂行シタルニ最早衛生上危險ノ虞無之候得共尙爲念海水汚染ノ事實アリシ九月二十五日ノ翌日ヨリ起算シ三週間ヲ經過セバ病毒ノ消滅モ確實ト被認候條次發患者ナキ限リ十月十七日ヲ以テ海水使用停止ノ本縣令廢止ノ意嚮ニ有之候就テハ右御承ノ上九月三十日京都府令第九十七號モ同日付ヲ以テ廢止相成度此段及照會候也  
兵庫縣令第五十號寫

昭和三年九月二十八日兵庫縣令第四十七號ハ之ヲ廢止ス

昭和三年十月十五日

檢發第二八七號

海水使用停止解除ニ關スル件報告

本日別紙ノ通縣報ヲ以テ九月二十八日公布ノ海水使用停止ノ縣令ヲ解除致候右ハ幸ニシテ其ノ後患者發生セズ水上生活者生魚商等ニ非常ナル苦痛ヲ與ヘツ、アル實情ニアル爲一先ツ停停致候得共上海地方ノ狀勢並ニ隣接大阪府ニ患者發生ノ狀況ニ鑑ミ警戒ハ不相變嚴重施行致居候條此段及報告候也

昭和三年十月十五日

内務大臣宛

### 第四項 腸チフス及其他ノ傳染病豫防ニ關スルモノ

衛通第五號

今秋御舉行アラセラルベキ御大禮ニ關シテ各種流行病ノ發生狀況即報方其筋ヨリ通牒有之候條御大典終了迄爾今左記様式ニ依リ通牒ナク報告セラルベシ  
右通達ス

昭和三年四月十九日

檢發第五九號ノ一

(左記様式、第二篇第四項ニアリ)

兵庫縣警察部長

昭和三年四月十九日

警察署長宛

御大禮關係傳染病週報ニ關スル件

本件ニ關シ別紙寫ノ通り縣下各郡市醫師會長ニ對シ通牒相成候ニ就テハ之レト連絡ヲ取り遺憾ナキ様御取計相成依命此段及通牒候也  
檢發第五九號

昭和三年四月十九日

縣下各郡市醫師會長宛

今秋御舉行アラセラルベキ御大禮ニ際シテ衛生上施設スベキ諸般事項中各種流行病ノ發生狀況ヲ知悉シ豫防上ノ完璧ヲ期シ度今回其筋ヨリ通牒ノ次第モ有之別紙寫ノ通り各警察署長へ通達致置候ニ付テハ自然本件ニ關シ協力御援助方御依頼ノ節ハ可然御配慮相成候會員へ周知方御取計相煩度得貴意候  
敬具

衛通第二〇號

腸チフス「バラチフス」病原體保有者檢索ニ關スル件

消化器系傳染病豫防ノ爲患者發生ニ際シテ消毒並ニ患家ノ家族同居者又ハ直接飲食交通等病毒感染ノ疑アルモノニ對スル病原體保有者檢索ニ就テハ昨年八月警察署長會同ノ際指示シタル所ニシテ充分實施セラレ居ル事ト信ズルモ本年一月以來五月二十六日迄ノ「チフス」患者ハ六百十名(内死亡百一名)ノ多數ニ上リ昨年同期ニ比較シ二倍ニ達シ本年本病ハ非常ナル流行ヲスルヤモ難計キ病勢ナルノミナラズ近ク御大典ノ舉行セラル、ニ當リ定ニ寒心ニ堪ヘザル次第ニ本病ノ豫防撲滅ニ關シテハ官民一致協力シテ各自ノ健康ニ注意スルハ勿論豫防注射ノ普及、蠅ノ驅除、患者ノ早期發見適切ナル消毒執行、不良飲食物ノ排除等特ニ一般ノ努力ヲ拂ヒ慘害ヲ最少限度ニ防止スベク尙此際世人ノ不知不識ノ間ニ病毒ヲ傳播スル保菌者ノ檢索ハ最モ緊要ナルモノト認メ別表ノ通縣下五市及阪神間町村ニ於ケル特種業者ノ健康保菌者並ニ前年來ノ罹患全治者ニ對スル治療後ノ保菌者檢索方法ヲ決定シタルニ付第一表該當署ハ第二表探便送付ノ豫定表ノ期間數量ニ依リ其ノ他ノ署ニ在リテハ第三表ニヨリ豫メ最寄細菌檢査所ト探便月日送附致等ヲ協議シテ實行シ本病豫防ニ努ムルト共ニ其成績終了後十日以内ニ第四表乃至第七表様式ニ依リ報告セラルベシ  
右通達ス

昭和三年六月十八日

檢發第一五一號

昭和三年六月十八日

(別表ハ總テ第二編第四項ニアリ)

警察部長、兵庫縣書記官 井上政信

衛生課長



洲木、姫路、柏原、豊岡、村岡各細菌検査所宛

病原休保有者検索ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ縣下各警察署長宛別紙ノ通達相成候條探便月日、數量等關係署長ト協議シ送附探便ニ對シテハ遲滞ナク周密ナル細菌學的検査ヲ遂グ其ノ結果ハ直ニ通報シテ本病豫防ニ努メシムル様御配意相成度此段及照會候也

昭和三年六月二十三日

各 警 察 署 長 宛

警 察 部 衛 生 課 長

保菌者檢便採取日報ニ關スル件

六月十八日付衛通第一二號病原休保有者検索ニ關シテハ尙別表様式ニ依リ採取成績日報相成度依命此段及通牒候也(別表ハ第二編第四項ニアリ)

昭和三年八月二日

縣下各郡市醫師會長宛

警察部長、兵庫縣書記官 井 上 政 信

腸「チフス」豫防ニ關スル件

本年ニ於ケル傳染病豫防ニ就テハ近ク御大禮ノ舉行セラル、ヲ以テ特ニ嚴密ナル豫防警戒ヲ加フル爲メ極力豫防注射ヲ獎勵シ検査ヲ行ヒ次テ必要ナル部分ニ對シ保菌者検査ヲ行ヒ居候得共季節ノ關係上消北器系ノ傳染病ハ何レモ漸次増加ノ趨勢ヲ示シ就中腸「チフス」ハ七月末現在ニテ既ニ一千三百餘名ヲ算シテ縣下各地ニ傳播シ昨年ノ七百二十餘名ニ比シ既ニ二倍ニ達シ而カモ尙ホ遂日激増スル狀況ナルノミナラズ其ノ病狀著シク悪性ニシテ腦症共ノ他ノ餘病ヲ併發シテ容易ニ全治シ難ク加フルニ本年ノ病勢ハ傳染力猛烈ニテ早期患者ノ發見又ハ豫防消毒方法ニ遺憾ノ點アレバ忽チ爆發的流行ヲ來ス虞有之レガ豫防警戒ニ就テハ特ニ貴會員各位ノ御盡瘁ヲ俟ツモノ甚大ニ有之候條當該官吏員ト御協力ノ上一層御配慮相煩度此段及御依頼候也

腸「チフス」豫防ニ關スル件

本件ニ關シ縣下各郡市醫師會長へ別紙ノ通り書面發送致候條協力ノ上本病豫防撲滅ニ一層努力セラルベシ

昭和三年八月二日

右通達ス

警察部長、兵庫縣書記官 井 上 政 信

檢發第一八〇號ノ一

昭和三年八月三日

各 市 町 村 長 宛

警 察 部 長

腸「チフス」豫防ニ關スル件

本件ニ關シ八月二日付檢發第一八〇號ヲ以テ縣下各郡市醫師會長へ左記ノ通り依頼致候條當該官吏及醫師會員ト協力ノ上本病豫防撲滅ニ一層努力相成度此段及通牒候也

「チフス」豫防ニ關スル件

本病ハ既ニ七月末ニテ昨年ノ二倍ニ達シ益々激増ノ狀況ニテ此儘消化器系傳染病流行ノ季節ヲ推移セバ病勢ノ及ブ處定ニ寒心ニ堪ヘザルモノアルヲ以テ縣民一般ノ注意心ヲ喚起シ官民協力シテ豫防撲滅ニ努メシムル目的ニテ別紙「リーフレット」印刷送附致候ニ付其署管内流行ノ虞アル町村又ハ公衆衛生上關係アル營業者等ニ適宜ニ配布シ尙必要アル場合ハ市町村又ハ衛生組合其他ノ団体ヲ指導シテ適宜増刷ヲナシ弘ク警戒心ヲ普及セシメ如上ノ目的達成ニ努メラルベシ

昭和三年八月三日

右通達ス

警察部長、兵庫縣書記官 井 上 政 信

兵 庫 縣 御 中

京 都 府

當府ニテ開催セル大禮關係府縣衛生課長會議ニ於テ當府ニ一任相成タル傳染病患者發生狀況通報様式左記ノ通制定致候條九月一日ヨリ各日午前零時ヲ限界トシテ日報御送附煩度候也(様式ハ第二編第四項ニ在リ)

禮衛第二二四號ノ二

昭和三年九月十八日(受附)

京 都 府 警 察 部 衛 生 課 長

兵 庫 縣 警 察 部 衛 生 課 長 宛

傳染病患者發生狀況通報ノ件

客月卅日附禮衛第二二四號ヲ以テ御依頼置候標記ノ件ハ事務整理ノ都合モ有之候ニ付自今「大禮」ノ二字ヲ右上端ニ附記相成度及追加候也

尙累計ハ九月一日ヲ以テ起算ノ限界日ト致度申添候

衛發第三一七號

昭和三年十月八日

兵庫縣知事宛

行幸啓衛生施設事項ニ關スル件

本件ニ關シ本年四月十二日付内務省發衛第二九號ヲ以テ内務次官ヨリ通牒ノ次第モ有之候處本月十五日ヨリ日報トシテ御報告相成ルベキ御大禮關係傳染病日報ヲ京都府廳内務省衛生局出張所ヘモ一部御送附相成候  
衛通第四九號

傳染病發生狀況報告ニ關スル件

本年四月十九日通牒第五號ヲ以テ通達セル標記ノ件ハ十月十四日ヨリ遲滞ナク日報々告セラルベシ

昭和三年十月十二日

衛發第五〇號

昭和三年十二月十日

縣下各警察署長宛(水上署ヲ除ク)

御大禮關係傳染病日報々告打切ノ件

十月十二日付衛通第四九號通達ニ基キ御報告相成居候標記ノ件ハ本日以後報告ニ及バズ候條御了知相成度依命此段及通牒候也

### 第五項 癩、結核、トラホーム豫防ニ關スルモノ

衛發秘第二二號

昭和三年五月五日

三宮、相生橋警察署長宛

浮浪徘徊ノ癩患者取締ノ件

標題ノ件ニ關シテハ豫テ御配慮相成居候處元町通海岸通等ノ如キ比較的外人ノ眼ニ觸レ易キ地區ニ於テハ今猶浮浪徘徊ノ癩患者其ノ跡ヲ絶タズ斯クテハ獨リ本病ノ豫防上憂慮スベキノミナラズ國家ノ体面ニモ影響スル所尠ナカラズト被思料候條將來斯ル地區ニハ絶對ニ出沒セシメザル様一層嚴重ニ御取締相成度依特命此段及通牒候也

追而別紙ノ通り投書有之候ニ付爲御參考ノ添付致置候(投書略ス)

參考 既ニ本年ニ於テ市内警察署ヨリ市ニ引渡シ置キ當廳ニ對シ外島保養院へ收容照會中ノ癩患者左ノ如シ

三宮 一名 相生橋 七名 湊川 二名

發第四六三號

昭和三年九月二十五日

各警察署長宛

浮浪徘徊ノ癩患者調査ニ關スル件

近ク舉行セラルベキ御大典ニ關スル取締上必要有之候條來ル十月一日現在ヲ以テ左記ニヨリ御調査ノ上有無共ニ至急御回報相煩度此段及照會候也

- 一、一定ノ居所ヲ有セズ諸所ヲ浮浪徘徊スル者 名
- 二、掘立小屋、蒲鉾小屋、バラツク、天幕張、穴居等ノ如キ居所ヲ有スルモ常ニ附近ヲ徘徊スル者 名
- 三、普通ノ住居ヲ有スルモ常ニ附近ヲ徘徊徘徊スル者 名

衛發第四六九號

昭和三年十月十六日

各警察署長宛

癩患者取締ニ關スル件

御大禮ノ御儀モ近ヅキ候處今猶浮浪徘徊ノ癩患者其ノ跡ヲ絶タズ如斯ハ本病豫防上遺憾ニ堪ヘザルハ勿論近ク御儀參列若クハ拜觀等ノ爲多數外人ノ渡來スルアリテ國家ノ体面ニ影響スルノ虞アリ然ルニ外島保養院ニ於ケル豫テ工事中ノ擴張設備モ既ニ完成シ共ノ收容力増大シタルヲ以テ此ノ機ヲ逸セズ是等浮浪徘徊ノ癩患者(掘立小屋、蒲鉾小屋、バラツク、天幕張、穴居等ノ如キ居所ヲ有スル者ヲモ含ム)ヲ徹底的ニ掃蕩スル爲之ヲ發見シタル時ハ直チニ醫師ノ診定ヲ受ケンメ癩患者ト診定セラレタル者ニ對シテハ之ヲ逃走セシメザル様署内適當ノ場所ニ救護シ置キ當廳ニ即時電話ヲ以テ其ノ本籍氏名年齢ヲ報告スルト同時ニ最寄鐵道驛長ニ患者ノ至急輸送方ヲ依頼シ出發日時確定シタルトキハ當廳ニ同様電話ヲ以テ神崎驛着ノ日時患者歩行ノ能否ヲ報告シ不取敢身柄ヲ外島保養院ニ送致シタル後癩豫防ニ關スル法令施行手續第一條ノ事項ヲ調査シ改メテ書面ヲ以テ報告セラレ、又自宅治療ノ癩患者ニ對シテハ十一月末日迄絶對ニ旅行並ニ外出ヲ遠慮セシムルヤウ嚴重御取締り相成度依命此段及通牒候也

内務省衛生局長

各警察署長(水上署長ヲ除ク)

警察部長、兵庫縣書記官 井上政信

衛生課長

衛生課長

兵庫縣警察部衛生課長

衛發秘第一七一號

昭和三年十一月八日

阪、神、明、沿道各警察署長宛

癩患者取締ニ關スル件

標記ノ件ニ關シテハ客月十六日付衛發第四六九號ヲ以テ依命通牒相成貴官ニ於テモ銳意御配慮中ノコト、思料セラレ候モ既ニ御大典期間ニ入りタルニ拘ラズ萬一街上ヲ浮浪徘徊スル癩患者ノ出沒スルニ於テハ獨リ國家ノ體面ヲ汚スノミニ止マラズ延イテハ御大典ニ對スル警察取締ノ威信ニモ影響スルモノト被認候條引續キ銳意御取締相成様致度依命此段及通牒候也

追而之ヲ發見シタルトキハ客月十六日付衛發第四六九號依命通牒ニ依リ御措置相成度爲念申添候

衛發秘第一七三號

昭和三年十一月九日

林 田 警 察 署 長 宛

浮浪徘徊ノ癩患者取締ニ關スル件

標記ノ件ニ關シテハ豫テ御配慮相成居候處貴部内兎谷及日吉町二丁目ニ於ケル彼等ノ巢窟ニハ今後ニ於テモ何時彼等ノ立廻ルヤモ難測ヲ以テ爾今本月末日迄毎日日出前又ハ日没後適當ノ時期ニ於テ必ず一回以上受持巡查ヲシテ該部落ヲ視察内偵セシメ若シ之ヲ發見シタル時ハ客月十六日附衛發第四六九號依命通牒ニ依リ御處理相成様致度依命此段及通牒候也

衛發秘第四〇三三九號ノ一

昭和三年五月二十六日

御 影 署 長 宛

接客業者健康診断施行ニ關スル件

本月二十日付衛發第六〇一號ヲ以テ御稟中相成候首題ノ件ニ關シテハ既ニ當廳ニ於テモ計畫ヲ樹テ神戸市内ヨリ逐次阪神沿道ニ及ボス手筈ニ有之候條特殊ルナ事情ナキ限り一時見合セ相成様致度依命此段及通牒候也

衛通第一九號

昭和三年六月五日

結核豫防法施行手續第四條ニヨル健康診断並ニ「トラホーム」豫防法第四條ニヨル檢診施行ノ件

三宮、湊川、相生橋、兵庫、林田、各警察署長

其ノ署管内左記業者ニ對シ來ル六月七日、八日、九日、十一日、十二日、十三日、十四日、十五日、十六日、十八日、十九日、廿一日、廿二日、廿三日、廿五日、廿六日、廿七日、廿八日、廿九日、卅日(以上湊川)七月二日、三日、四日、五日、六日、七日、九日、十日、十一日(以上相生橋)十二日、十三日、十四日、十六日、十七日、十八日(以上兵庫)十九日、廿一日、廿三日、廿四日、廿五日、(以上林田)結核豫防法施行手續第四條ニ依リ健康診断並ニ「トラホーム」豫防法第四條ニ依リ檢診ヲ施行セラルベシ

右通達ス

年 月 日

警 察 部 長

衛發第二五六號

昭和三年六月五日

三宮、湊川、相生橋、兵庫、林田各署長宛

結核、並「トラホーム」檢診施行ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ別紙ノ通達ヲ發セラレ候ニ付テハ當廳ヨリ醫師ヲ派遣シ當日ハ午前九時ヨリ午後四時迄檢診ヲ施行スル筈ニシテ一日ノ施行能力約六百名ノ見込ニ有之候該當人員ノ呼出其ノ他相當御計劃相成尙檢診ノ結果診定セラレタル患者ニ對シテハ左記ニ據リ御措置相成様致度依命此段及通牒候也

衛通第二二號

昭和三年七月十七日

結核健康診断並「トラホーム」檢診施行方ニ關スル件

其署管内左記業者ニ對シ結核豫防法施行手續第四條ニ依リ健康診断並「トラホーム」豫防法第四條ニ依リ檢診ヲ本月末日迄ニ施行セラルベシ

右通達ス

警 察 部 長

衛發第三三〇號

昭和三年七月十七日

水 上 署 長 宛

結核並「トラホーム」檢診施行ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ別紙ノ通り通達ヲ發セラレ候ニ付テハ貴署配置ノ防疫醫ヲシテ別紙診斷方法ニ準據シ檢診セシメラレ度尙其ノ結果診定セラレタル患者

衛 生 課 長

ニ對シテハ左記ニ依リ御措置相成様致度依命此段及通牒候也  
衛發第四六八號ノ一

兵 庫 縣

昭和三年十月十九日

内務省衛生局長宛

結核健康診断並「トラホーム」検診施行ノ件

結核豫防法第四條並「トラホーム」豫防法第四條ニ依リ接容業者ニ對スル検診左記ノ通り施行可致候條此段及通報候也

記

一、検診期間 自十月十八日至十月二十九日

一、検診區域 西宮市、武庫郡

一、検診豫定人員 五、五二七

一、検診場所及方法 検診場所ハ警察署又ハ公會堂ヲ以テ此レニ充テ當廳ヨリ醫師三名ヲ派遣シテ施行ス  
御影、芦屋、西宮、各警察署長

結核豫防法施行手續第四條ニ依ル健康診断並「トラホーム」豫防法第四條ニ依ル検診施行ノ件  
其ノ署管内左記業者ニ對シテ十月十八日、十九日、廿日、廿二日、廿三日(以上御影)廿四日(芦屋)廿五日、廿六日、廿七日、廿九日(以上西宮)結核豫防法施行手續第四條ニ依リ健康診断並「トラホーム」豫防法第四條ニ依リ検診ヲ施行セラルベシ  
右通達ス

昭和三年十月十五日

衛發第四六八號

御影、芦屋、西宮各署長宛

警 察 署 長  
衛 生 課 長

結核並「トラホーム」検診施行ニ關スル件

標でノ件ニ關シ別紙ノ通り通達ヲ發ラセレ候ニ付テハ當廳ヨリ醫師ヲ派遣シ當日ハ午前九時ヨリ午後四時迄検診ヲ施行スル筈ニシテ一日ノ施行能力約六百名ノ見込ニ有之候條該當人員ノ呼出其ノ他相當成計測相成尙検診ノ結果診定セラレタル患者ニ對シテハ左記ニ依リ御措置相成様致度依命此段及通牒候也

衛發第三二九號

昭和三年七月十七日

御影、芦屋、西宮、尼崎、伊丹、廣根、寶塚各警察署長宛

結核健康診断並「トラホーム」検診施行ニ關スル件

不日署管内左記業者ニ對シ結核豫防法第四條ニ依ル健康診断並「トラホーム」豫防法第四條ニ依ル検診施行セラル、見込ニ有之候條其ノ概數ヲ各業能別ニ遺漏ナキ様實地ニ就キ御調査ノ上本月末日迄ニ御報告可成ト共ニ受診者名簿ヲ作製シテ豫メ整理ニ備フル等相當御準備相成様致度依命此段及通牒候也

衛 生 課 長

### 第六項 精神病取締ニ關スルモノ

衛發第一〇五號

和三年二月二十九日

縣下各警察署長宛

精神病者取締ニ關スル件

本件ニ關シテハ從來屢々訓達又ハ通牒ヲ以テ取締方指示相成居候ニ付テハ嚴重取締勵行セラレツ、アルコトト信ズルモ多數精神病者中ニハ最近或ハ監置セルモノニシテ脱監逃走シタルモノアリ、或ハ未監置病者ニシテ放火又ハ傷害等ノ事犯アリテ遺憾ノ點ナカラズ、殊ニ本年十一月ニハ京都ニ於テ御即位ノ御大典ヲ行ハセラル、ヤノ趣ニ付一層嚴重取締ヲ勵行スルノ必要可有之候、條此ノ際行衛不明者又ハ監置場ノ構造ニシテ改築ヲ要スルモノナキヤ未監置精神病者ノ病狀ニシテ監置ヲ必要トスル程度ノモノナキヤ其他一般監未監置精神病者一齊ニ臨檢視察ヲ遂ゲ遺憾ナキヲ期セラルト同時ニ其ノ結果左記様式ニ依リ來ル三月十日迄ニ報告相成度依命此段及通牒候也

記

種 別	住 所 氏 名	編 入 年 月 日	視 察 狀 況		備 考
			監置場構造適否	病 狀 其 他	

衛發第二四四號

昭和三年六月二日  
縣下各警察署長宛

精神病者取締方ニ關スル件

今秋京都市ニ於テ御即位式御大典ヲ御舉行遊バサル、御豫定ニ付テハ精神病者視察取締ノ重要ナルニ鑑ミ二月二十九日衛發第百〇五號ヲ以テ依命通牒セシ處ニシテ嚴重視察取締セラレツ、アルコト、信ズルモ其後ノ狀況ヲ見ルニ

- 一、名簿整理充分ナラサルモノ
  - 二、視察不充分ノ嫌アルモノ
  - 三、轉、入、出ノ場合ニ於ケル關係署間ノ通知不勵行ノモノ
  - 四、行衛不明者ニ對スル報告及手當ヲ怠ルモノ
- 等ナキニアラザルハ極メテ遺憾トスル處ナルガ別シテ行衛不明者ニ對スル報告ニ就テハ他府縣ヘ向ケ一齊通知スル必要モ有之候條嚴重調査ノ上左記様式ニ依リ本月十日必着ノ見込ヲ以テ報告相成度依命此段及通牒候也

記

種類	習癖	人相特徴	原籍、住所	氏名、生年月日	行衛不明トナリタル年月日
甲乙丙ノ種類ニ區別記入スルコト	放火狂、上書建白、殺人狂等 新種病狀ニ行衛不明當時ノ實際病狀ニツキ記入ノコト		行衛不當時ノ住所ヲ記入スルコト		

衛發第二六六號

昭和三年六月十二日

縣下各警察署長宛

精神病者收容所調査方ニ關スル件

精神病者ノ監置ニ關シテハ法令ノ命ズル處ニ徒ヒ夫々許可又ハ認可ヲ得テ適法ニ之ヲ行フベキハ言フ俟クザル處ナルモ寺院其他ニ於テ精神療法ノ名ノ下ニ該患者ヲ收容スルモノアリ、之等收容患者ニシテ狂暴ナルモノハ戒具ヲ用ヒ又ハ一室ニ監禁スル等違反行爲ヲ敢テ爲スモノナキヲ保セズ加之該收容所ノ如キハ患者ニシテ行衛ヲ晦マスモノアルモ之ヲ放任シ又ハ患者並ニ附添人ニシテ風俗ヲ紊スモノ尠カラザル者アルガ如シ、之等取締ニ關シテハ忽緒ニ附スベカラザルモノアリ、最近千葉縣ヨリ別紙ノ通り通報ノ次第モ有之候條此種收容所(寺院、等ニ俗ニ御籠リスルモノ等自發的ニ集合スル場所ヲモ含ム)ヲ嚴密ニ調査ノ上左記ニヨリ本月末日迄ニ報告相成度依命此段及通牒候也

記

- 一、收容所々在地
  - 二、管理者住所職業、氏名、年齢
  - 三、管理者資産生活ノ状態
  - 四、收容ノ方法設備ノ大畧
  - 五、收容所ガ徴收スベキ費用(賄料謝禮等ヲ含ム)
  - 六、現在收容人員並ニ收容能率
  - 七、其他ノ參考トナルベキ事項
- 昭和三年七月十九日  
警務課長宛

御大禮警備費其他ニ關スル件回答

本月十八日付御照會ニ係ル標記ノ件別紙ノ通り要求致度此段及回答候也

記

- 一、精神病者ニ對スル各警察署ノ狀況ヲ視察シ上書建白其他特ニ注意ヲ要スル一六二名及私宅監置病者九一名ニ對スル實地視察ヲ行フ爲當課勤務警部以下擔當區域ヲ定メ各區域内ヲ八月九月十月十一月ハ一回宛十一月ハ二回計五回出張セシムル爲計上ス
- 二、精神病者ニシテ御大禮關係地方ニ旅行セントスル(十一月中)者ニ對シテハ可成阻止ノ方法ヲ講ゼシムルモ若シ阻止不能ノ場合ハ尾行ヲ附スル豫定ニ付キ之レガ旅費トシテ各署ヨリ二回ツ、大阪市ニ巡察出張旅費ヲ見積リ市郡費トシテ計上ス

豫算要求額 旅費 千五百七十一圓八十四錢 同市郡費 二十三圓二十四錢 同郡部費 五百四圓二十五錢  
内驛 國費 二百十九圓八十錢 縣連帶費 八百二十四圓四十五錢

衛發秘第九十三號

昭和三年七月二十四日

縣下各警察署長宛

精神病者立廻先調査方ノ件

御大禮警備費上必要有之非監置精神病者(所在不明ノ者ヲ含ム)ニシテ御大禮關係府縣ニ有スル親戚其他立廻先ニツキ通報ノ必要有之候條左表ニ依リ内查ノ上本月末日迄ニ必着ノ見込ヲ以テ報告相成度依命此段及通牒候也  
追テ本件ハ最モ急ヲ要シ候條期日迄ニ相違ナク報告相成度

記

種別	住所	氏名	立廻先

備考

立廻先ノ中ニハ殊ニ京都、奈良、愛知、三重、東京等ニ親戚アルヤ否ヤヲ記入スルコト

警察部衛生課長

警察部衛生課長

昭和三年八月十六日

大禮警備戸口調査ニ關スル件

内務省 警保局長

大禮前後ニ於ケル警備ニ付テハ夫々規則實施セラレツ、アル事ト被存候處就中各種要注意人非監置精神病者其ノ他不穩ノ行動ニ出ヅルノ虞アル者ニ對シテハ特ニ細心ノ警戒ヲ加フル必要有之候ニ付テハ此ノ際左記要項ニ據リ全國一齊ニ戸口調査ヲ勵行シ是等ノ者ノ發見並ニ查察ノ周密ヲ期シ以テ警備上遺漏ナキヤウ致度依命此段及通牒候也

記

一、戸口調査施行期日 九月十日ヨリ管内一齊ニ之ヲ開始シナルベク迅速ニ終了スルコト

二、戸口調査ニ當リ目標トスベキ者

イ、各種要視察人及要注意人及

ロ、非監置精神病者

ハ、右ノ外過激ナル思ヲ抱持シ又ハ失意ノ境ニ在リテ自暴自棄ノ言動アル等性行上動モスレバ不穩ノ舉ニ出ヅルノ虞アル者

右三者ニ付テハ大禮警備上警戒ヲ要スル種類ノモノ

三、戸口調査ニツキ注意スベキ事項

イ、調査事務ニ當ル警察官ニ對シテハ本調査ノ趣旨ヲ充分ニ徹底セシムルヲ要スルモノ一般民衆ニハ大禮警察ノ爲全國ニ亙リ一齊調査ヲナスコトハ之ヲ知ランメザルコト

ロ、調査ニ當リテハ偽名假名ニ紛ラハサル、等ノコトナク極力真相ノ把握ニ努ムルコト

ハ、調査ニ際シテハ從來警察視界内ニ在ルト否トヲ問ハズ苟モ第二項ニ該當シ取締ヲ要スト認ムルモノニ付テハ其ノ所在個所ヲ明確ニシ所在不明ノ者ニ對シテハ夫々手配シテ之ガ發見ニ努ムルコト

ニ、前號ニヨリ所在個所ノ判明シタル者ニ對シテハ或ハ其ノ保護者ト協議シ或ハ視察尾行ヲ行フ等適宜ノ措置ヲ施シテ其ノ逸脱防止ニ努ムルコト

コト

衛發第四〇七號

昭和三年九月三日

警察署長 宛

警察部衛生課長、地方技師 岡田良一

入院中ノ精神病者取締ニ關スル件

御大禮期日接近スルニ伴ヒ精神病者ノ視察取締ニ就テハ曩ニ署長會同ノ際詳細指示セラレタル處ナルガ入院中ノ精神病者ニ對シテハ監護上周到ナル注意ヲ爲ス必要アルヲ以テ本日管内精神病院長全部ヲ本廳ニ招致シ別紙事項ヲ打合セシタル次第ニ付キ九月十日以降ニ於テハ如上打合事項ノ勵行ニ努メラレ度尙全治又ハ未治退院ノ場合ニ於テ通報ヲ受ケタルトキハ適當ナル署員ヲ派遣シ左記各項調査上ノ支障ナキ場合ニ於テ退院ヲ認ムル外御大禮終了迄ハ可成治療ヲ繼續セシムルヤウ協議セラレ度依命此段及通牒候也

記

一、監護義務者ニ於テ適當ナル監護ヲナシ得ル者ナルヤ否

衛發秘第一三九號

昭和三年十月一日

各警察署長 宛

兵庫縣警察部衛生課長

入院中ノ精神病者取締ニ關スル件

入院中ノ精神病者取締ニ關シテハ客月三日衛發第四〇七號依命通牒ノ趣旨ニ依リ夫々取締シツ、アル處ト信ズルモ尙精神病院長會同打合事項通牒ノ外左記事項ニ依リ遺憾ナク取締相成候様致度依命此段及通牒候也

記

一、十月中ハ萬止ムヲ得ザル事由アル者ニ限り其ノ病勢ニ依リ嚴重ナル警戒方法ヲ指示約束セシメ退院セシムルモ差支ヘナキコト

二、治療費ノ關係上強テ退院セシメントスルモノニ對シテハ精神病院法ヲ適用シテ入院ヲ繼續セシムルコト

三、前二項ハ本縣下ニ在住スルモノニ適用シ他府縣ヨリノ入院患者ニシテ強テ退院セントスルモノニ對シテハ退院ト同時ニ當該所轄警察署ニ事由ヲ詳細通報シテ精神病者ノ視察取締ニ遺憾ナキヲ期スルコト

衛秘訓第四號

各警察署長 宛

精神病者取締ニ關スル件

御大禮期日ノ切迫スルニ伴ヒ精神病者ノ視察取締ニ就テハ周到ナル計畫ノ許ニ嚴重取締ヲ勵行シツ、アル處ナリト信ズルモ最近私宅監置病者ニシテ監置場ヲ破壊逃走シ又ハ非監置病者ニシテ實父ヲ殺害シタル事例等アリ、誠ニ遺憾トスル處ニシテ之等病者中ニハ兇暴性ノモノアリ或ハ上書、建白、時ニ不敬ノ言辭ヲ弄シ平然タル病癡ヲ有スルモノ等アルベク、若シ御大禮期日ニ入りテ不敬事故又ハ世人ヲ恐怖セシムル事態ヲ惹起スルコトアラムカ恐懼ニ堪ヘザル次第ナルヲ以テ細心ノ注意下周到ナル用意トヲ以テ監置セルモノハ勿論非監置病者ニ對シテモ一層取締リノ實ヲ舉ガ萬遺憾ナキヲ期セラ

ルベン  
右訓達ス

昭和三年十月八日

衛發秘第四八五號

警察部長兵庫縣書記官 井 上 政 信

昭和三年十月八日

縣下各警察署長宛(湊川、林田、西宮、尼崎ヲ除ク)

警察部 衛生課 長

御大禮期日ノ切迫ニ伴ヒ精神病者ノ視察取締ニ付テハ充分ナル計畫ノ下ニ勵行セラレ居ル所ナルガ精神病院入院中ノ病者ニ對シテハ特ニ監護上周到ナル注意ヲナス必要アルヲ以テ私立精神病院長ヲ招集シ別紙事項打合セラヌト共ニ所在地警察署長ニ對シテ通牒相成タル次第ナルガ之レガ徹底ヲ期スル上ニ於テ遺憾ノ點ナキニアラザルヲ以テ未治退院ヲナサシムル病者ノ監護義務者ニ對シ此ノ趣旨ヲ一層徹底セシムルヤウ配意相成度依命此段及通牒候也

追テ私宅監置ヲ廢止セムトスル場合ニ於テモ本件準用相成様致度申添候

秘通第五一號

縣下各警察署長宛

精神病者發見並ニ視察取締方ニ關スル件

標記ニ關シテハ屢々訓通達又ハ通牒セル次第ニシテ御警衛上遺憾ナシト信ズル所ナルガ最近警秘通第一五號ヲ以テ通達シタル一齊戸口調査實施ノ結果縣下ニ於テ百六十八名ノ精神病者ヲ新規發見シ夫々報告ニ接シタルガ之等病者ニ對シテハ從來編入ノ者ト同様ノ方法ニ依リ嚴重視察取締シツ、アルハ勿論ノ義ナルガ今回發見シタル病者中ニハ數年若クハ十數年前發病セル者或ハ又編入視察中ノ病者ガ管外ニ旅行シ二十日以上モ佳所地ヲ離レ居ルヲ察知シ居ラザルノ事例アリ之ヲ以テ見レバ今尙發見ニ至ラザルモノ又ハ視察圈外ニ逸脱シタルモノナキヤヲ保シ難ク恟ニ寒心ニ堪ヘズ從來該病者ガ事件ヲ惹起シタルハ多クハ視察圈外ニアル者ヨリ發生シタル經驗ニ徴シ此際極力斯ノ種病者ノ發見ニ努メ而シテ御大典御遂行上些々タル遺憾ヲモ生ゼザルヤウ嚴密視察取締ヲ勵行セラルベシ  
右通達ス

昭和三年十月二十二日

衛發秘第一六八號

警察部 部長

昭和三年十一月五日

衛生課 長

縣下各警察署長宛

未監置精神病者ノ視察取締ニ關スル件

御大典ニ際シ各種精神病者ノ視察取締方ニ就テハ本年八月署長會議ノ際詳細指示セラレタル處ニシテ之ガ勵行方ニ付テハ客月卅一日衛發秘第一六六號ヲ以テ特ニ通牒セシ處ナルガ各署取締ノ實情ヲ查察スルニ甲種及乙種精神病者ノ取締ハ嚴密周到ニ行ハレ居ルモノナルガ如キモ丙種精神病者ノ取締ハ稍緩ニア慢ニ流レ居ルモノ、如キ嫌ナキニアラズ之ヲ最近ノ實例ニ徴スルニ丙種精神病者中公安其他危險性ヲ有スルモノアルモ之ヲ察知セザル向ナキラズ又第二期間中即チ十月廿五日以降御大典御終了迄ノ間ニ於テ未監置精神病者(乙種及丙種ニ屬スルモノ)ノ外出ハ阻止スル方針ヲ採リ止ムヲ得ザルベカラザル事情ノ爲メ外出スル場合ニ於テハ確實ナル保護者ヲ付シ或ハ尾行スベキコトトナリ居ルニ拘ラズ單獨外出セシムルモノ尠カラズシテ不測ノ事故ヲ生ゼントシタル事例ナキニアラザルヲ以テ此際特ニ乙種丙種未監置精神病者ノ視察取締ヲ嚴密ニシ御大典御終了迄ハ單獨外出セシムルガ如キコトナキヤウ特ニ注意セラレ度依命此段及通牒候也

衛發秘一七二號

昭和三年十一月八日

衛生課 長

縣下各警察署長宛

非監置精神病者ノ外出阻止ニ關スル件

十月二十五日より御大典終了迄ノ間非監置精神病者ノ外出旅行ハ阻止ノ方法ヲ講シ若シ不能ノ場合ハ二人以上ノ保護者ヲ附セシメ又ハ尾行スルコトニ付テハ屢々指示又ハ通牒セシ處ナルガ丙種精神病者中外出若クハ旅行スルモノ比較的多ク中ニハ京都府、奈良縣等御大典關係地方ニ旅行スルモノアリテ警備上取押送還等ノ爲ニ尠カラザル手數ヲ要シタル事例アリタルヲ以テ御大典御終了迄ノ間ハ保護者ヲ附スル場合タルト否トヲ問ハズ阻止ノ方法ヲ講シ強テ外出セントスルモノアルトキハ外出前事情ヲ具シテ稟申指揮ヲ受クルヤウ致度依命此段及通牒候也

特高通第二二七號

各警察署長宛

精神病者ノ視察取締ニ關シテハ鋭意努力サレツ、アル處ナルモ現ニ視察圈外ニアル精神病者ガ單獨ニテ諸所ヲ徘徊シ投書又ハ不穩ノ舉ニ出デントスル者アルハ寔ニ遺憾トスル處ニシテ殊ニ視察圈外ニアル精神病者ニシテ往々重大問題ヲ惹起シタル事例尠カラザルニ就テハ此際衛生組合、戸主會、方面委員等ノ應援ヲ得テ特ニ嚴重ナル視察取締ヲナスト共ニ現ニ所在不明ノ者又ハ視察圈外ニ在ル精神病者發見ノ目的ヲ以テ來ル十二月、十三日ノ兩日午前七時ヨリ午後四時迄其所管内ノ一齊檢査ヲ行ヒ現ニ所在不明ノモノ及檢査結果電話、即報セラルベシ

右通達ス



昭和三年十一月十日

警察部 長

### 第七項 飲食物取締ニ關スルモノ

衛發第二五〇號

昭和三年六月四日

衛生課 長

縣下各警察署 長宛

夏期飲料及飲食物一齊取締ニ關スル件

夏季飲料及飲食物取締ニ關シテハ屢訓、通牒セル所ニシテ漸次其ノ成績ノ見ルベキモノアルハ喜ブベキ現象ナリト雖モ季節ノ關係ハ之ガ取締ヲ要スルコト切ナルモノアリ、蓋シ夏季ニ於テハ一般ノ飲食物腐敗、變敗ニ傾キ易ク且ツ牛乳及清涼飲料水ノ需用者増加スルニ伴ヒ粗悪ナル原料ヲ用フルモノ製造方法又粗雑ニ流ル、モノ勘シトセズ就中清涼飲料水以外ノ飲料即チアイスケーキ、ミルクケーキ、アイスクリーム、冷コーヒー等ノ路傍販賣者ニ至リテハ衛生的知識乏シキ爲メ容器其他ノ設備不完全ニシテ自然非衛生的ニ流ル、モノ多キハ衛生保持上遺憾トスル處ナリ殊ニ今秋ハ京都市ニ於テ國家一大ノ盛典タル御即位式ヲ行ハセラル、趣ニ付テハ近府縣ニ於ケル衛生保持ノ重要ナルニ鑑ミ左記ニ依リ一齊取締ヲ勵行シ萬遺憾ナキヲ期セラレ度依命此段及通牒候也

追テ當日ハ技術員ヲ派遣スベキ豫定ニ付キ收去品ハ其署ニ取纏メ置キ相成度尙取締狀況ニ付テハ左記様式ニヨリ三日以内ニ報告相成度申添候

様式

品目	數量	全上ノ内		不適品ノ内		不適品ノ處分
		適品	不適品	任意投棄數	警察署ニ於テ措置シタル數量	
				警察署ニ於テ措置シタル數量	警察署ニ於テ措置シタル數量	説諭 司法處分

昭和三年七月廿六日

衛生課 長

神戸市 内各署 長宛 (水上署ヲ除ク)

旅館其他一齊臨檢ニ關スル件

從來旅館料理店、飲食店ニシテ一流ニ屬スル所謂高等料亭ニ對シテハ衛生設備其他比較的完全ナリト認メラル、爲カ時ニ取締ヲ除外セラレアルヤノ感

ナキニアラザルガ、過般神戸市明石町明海ビルディング内中央亭ニ於テ飲食物中毒事件發生シタルニ鑑ミ此際此種ノ料亭ニ對シ一齊臨檢ヲ行ヒ調理場飲食物用器具其他衛生設備ニツキ詳細調査ノ必要アリト認メラレ左記ノ通り當課ノ技術員ヲ出張センメ候條當日ハ衛生主任者ヲシテ同伴臨檢センメラレ度依命此段及通牒候也

一、日時 七月二十六日午前八時 二、出張技術員 二名

### 第八項 獸疫豫防ニ關スルモノ

畜第四六一五號

農林省畜産局長 戸田 保忠

昭和三年六月七日

兵 庫 縣 知 事 宛

昭和三年度ニ於ケル全國狂犬病豫防週間實施ニ關シテハ大正十五年八月三日附畜第五三六七號通知ニ基キ既ニ夫々御配慮ノ事ト存ジ候處尙昨年度ノ成績ニ徴スルモ本件實施ハ狂犬病豫防上豫期以上ノ効果ヲ收メ候條本年度ニ於テハ週間施行期日ハ七月一日ヨリ七日間トシ客年ノ實施事項ヲ標準トシ其ノ成績ニ依リ適宜拾遺酌ヲ加ヘ以テ一層本病豫防ノ徹底ヲ期スル様致度候ニ付テハ之ガ實施ニ付特ニ御配慮相成度此段及通牒候也

追テ本年度ニ於テ既ニ週間實施濟ニ候ハバ此際反覆方見合サルルモ支障無之ト被存候條申添候

昭和三年六月十一日

農林省畜産局長 戸田 保忠

兵 庫 縣 知 事

御大禮關係地方炭疽及狂犬病豫防協議會左記ニヨリ開催可致候條右事務ニ從事スル主任官御派遣相成度依命此段及通牒候也

獸檢發第七一號

昭和三年六月十三日

衛生課 長

尼崎、伊丹、寶塚、西宮、芦屋、御影、葦合、三宮、相生橋、湊川、兵庫、林田、須磨、明石、加古川、高砂、魚橋、姫路、各警察署長  
 尼崎、西宮、明石、加古川、魚橋、姫路、各防疫委員、衛生技手  
 狂犬病豫防週間實施ニ關スル協議會開催ニ關スル件

來ル七月一日ヨリ同月七日ニ至ル七日間全國狂犬病豫防週間實施ニ關スル協議會ヲ來ル廿日午前十時ヨリ當課ニ於テ開催致候條貴署衛生主任ヲ出席センメラレ度 (防疫委員衛生技手ヲ出席センメラレタク依命及通牒候也)



獸檢發第七三號

昭和三年六月十九日

縣下各警察署署長

狂犬病豫防ノ爲來七月一日ヨリ同七日ニ至ル七日間全國狂犬病豫防週間實施相成候ニ就テハ大要左記事項ヲ勵行之等實施上萬遺漏無キヲ期セラレ度依命此段及通牒也(左記、ハ第四篇第三項ニアリ)

獸檢發第七四號

昭和三年六月二十一日

縣下各市町村長宛

狂犬病豫防週間實施ニ關スル件

狂犬病豫防ノ爲來七月一日ヨリ同七日ニ至ル七日間全國狂犬病豫防週間實施相成候ニ就テハ大要左記事項ヲ勵行ノ管ニ付所轄警察署長ト御協力ノ上實施上遺憾無之様御配慮相成度依命此段及通牒候也(左記事項、第四篇第三項ニアリ)

獸檢發第七四號

昭和三年六月二十一日

農林大臣、内務大臣宛

狂犬病豫防週間ニ關スル件報告

標記ニ關シ左記縣令並ニ告示ノ通野犬掃蕩ヲ實施ノ管ニ有之尙實施ニ關スル具體的計畫左記ノ通ニ有之候條此段及報告候也

獸檢發第七六號

昭和三年六月廿二日

各市町村長宛

「狂犬病豫防週間ニ就テ」ト題スル印刷物送附ニ關スル件

來ル七月一日ヨリ同月七日ニ至ル七日間全國狂犬病、豫防週間實施相成候ニ就テハ各小學校長ニ交渉シテ兒童ニ對シ狂犬病講話材料トシテ別冊印刷物送附候條一部ハ其役場(其役所)ニ留メ置キ其他ハ全部各小學校長、分教場夫々配布シ週間中講話候様御取計相成度此段及依頼候也

獸檢發第八四號

昭和三年七月十九日

知事

衛生課長

内務部長 警察部長

知事

衛生課長

知事

農林大臣宛、内務大臣宛

狂犬病豫防週間實施成績報告ノ件

狂犬病豫防週間實施前ニ於ケル計畫ニ就テハ六月廿一日附獸檢發第七四號ヲ以テ報告致置候所其ノ成績ハ別表ノ通りニ有之宣傳印刷物ハ彙ニ送附致置候處各警察署又ハ市町村ニ於テ別ニ簡單ナル「ビラ」ヲ多數印刷シ配布セリ、尙抽籤ハ豫定ノ如ク六月十六日ヲ以テ執行済ニ有之候ニ付此段及報告候也 (成績表添附) (成績表第四篇第三項ニアリ)

獸檢發第一〇〇號

昭和三年八月廿三日

關係町村長宛、畜産組合長宛

御大禮ニ際シ炭疽豫防ニ關スル件

今秋京都府京都市ニ於テ御大禮ヲ舉ゲサレ候ニ就テハ本縣ハ關係地方トシテ大正十四年以降ノ炭疽發生地域ニシテ京都府ト牛馬ノ出入往來アル關係地方ニ對シテハ豫防注射ヲ受ケシムル様致シ度候ニ付其町村内ニ於ケル牛馬羊豚其他ノ家畜ニシテ同府下ニ出入ノ有無御報告相成度依命此段及通牒候也

照會ヲ要スル地方

多可郡(西脇町) 加古郡(野口村、高砂町) 加東郡(米田村、瀧野町、社町) 城崎郡(全部村、長井村、奥佐津村、) 三原郡(堺村、大野村、八木村、加茂村、賀集村) 津名郡(多賀村)

獸檢發第一〇號

昭和三年九月三日

第十師團 獸醫部宛

炭疽ノ發生狀況及豫防法並ニ其ノ實績ニ關スル件

八月一日付獸檢發第二三四號ヲ以テ御照會相成候首題ノ件別紙ノ通及回答候也、尙參考書類ハ該當ノモノ無之ニ付申添候(別紙第四篇第三項ニアリ)

獸檢發第一一六號

昭和三年九月二十一日

關係警察署長宛

衛生課長

狂犬病豫防週間實施ニ關スル件

來ル十月一日ヨリ同月七日ニ至ル七日間御大典關係三府六縣聯合ニテ一齊ニ狂犬病豫防週間實施成相左記縣令及告示ニ基キ尙別紙計畫書ノ通り萬遺漏  
ナキヲ期セラレ度依命此段及通牒也(左記、第四篇第三項ニ在リ)  
獸檢發第一二九達

昭和三年十月十二日

知

事

農林大臣宛、内務大臣宛

狂犬病豫防週間實施成績報告ノ件

第二回阪神間狂犬病豫防週間實施前ニ於ケル計畫ニ就テハ彙ニ報告済ノ處其ノ實施ノ成績ハ別表ノ通りニ有之候條此段及通牒候也  
表添付(成績表ハ第四篇第三項ニアリ)

昭和四年四月印刷  
昭和四年四月發行

### 兵庫縣警察部衛生課

神戸市五番町七丁目六〇

印刷人 白井朝市

神戸市五番町七丁目六〇

印刷所 明星舎

